

リオ五輪へ地元声援届けよう MTB山本幸平 後援会が寄せ書き募集



寄せ書きしてもらう国旗を手に協力を呼び掛ける
鎌田利道会長（右）と安田和恵理事

自転車マウンテンバイク(MTB)種目でブラジル・リオデジャネイロ五輪出場を確実にしている幕別町出身の山本幸平(TREK FACTORY国際自然環境アウトドア専門学校、帯農高出)の後援会は、応援メッセージの寄せ書きを募っている。リオが決まれば、3大会連続の五輪出場。鎌田利道会長は「地元十勝で応援ムードを盛り上げ、山本選手を後押ししたい」と話している。

日の丸の日本国旗への寄せ書きは2008年の北京五輪、12年のロンドン五輪に続いて3度目。縦1尺、横1・5尺の大きさで、12日に土幌町で行われるMTB大会など、管内の自転車競技大会で寄せ書きコーナーを設けるほか、鎌田会長がオーナーを務める鎌田輪業(帯広市東7南4)で書くこともできる。

8月10日まで受け付け、現地で応援する山本選手の両親に託して、本人に渡してもらおう予定。

「3大会連続の五輪が決まれば快挙。ぜひ熱いメッセージを」と安田和恵理事。問い合わせは安田理事(090・7657・0090)へ。
(松村智裕)